

にの二か

エルフに

淫紋

を付ける本

LEVEL:1



▶ R-18

ある夜

森深いエルフの
隠れ里に

一人の賊が
侵入した

賊は、
村の秘宝が隠された
宝物庫へと
盗みに入ったが

待ちなさい

宝物庫に
何の用？

弓の名手と名高い
森の守り手シルファが
立ち塞がった――

エルフの森に
何人たりとも
入るべからず

掟を知らない愚か者よ、
即刻立ち去りなさい

立ち去らぬならば
盗みに入ったことを
後悔することになるわ



そして敗れた

はっ

うあぁ



一瞬にして
犯されていた



弓を向けられた男は
降参したかのように
両手を挙げたが...

隙を突き彼女の
腹部を撫でた

すると謎の魔法の
紋章が刻まれ...



何度も犯され
抵抗する気力も
失った頃……

男は宝を奪い、
去って行った――



族ちよ……

宝玉を奪われたことを
族長に報告しに行くと
……

……他にも
術の犠牲者が
いたようだった



そして私もまた

お腹に刻まれた
この紋章のせいで

☆☆☆☆



翌日……

うう……
身体がつ……

熱い……っ

……
昨日の余韻がつ

昨日から

紋章が光った
と思うと

発作的に激しい
衝動が襲ってきて

森の守り手の使命も
果たせず――

こんなにもあつさりと
快感に溺れてしまうなんて
……っ

エルフの数十年に二度の
排卵
発情期みたいに

自ら慰める指を
止められない……っ♡

だめ……
身体が……

イクの
とまらない
……っ♡

もうこんなに
濡れて……

こんなの……
私の身体じゃ……

この日、クリで5回
乳首で2回 中で3回
絶頂に達するまで
自慰をやめることは
できなかった――

昨日より発作が
強くなっている
気がする…

2.

お

間隔が短くなって、快感が深くなってきたような……っ

術に掛かったエルフ達の中には
強すぎる快樂でもはや正氣とは
言えない者もいる

恐らく私も
このままでは

朝から十一

ビクニっ♡

もはや一刻の
猶予もない

私が正気を
保てるうちに

村を出て
あの男を追おう

憎きあの男を見つけ
必ず解呪法を聞き出す

かくして森の守り手シルファは村の為、単身旅立った――



地図がなくても
方角が合ってれば…

このまま進めば
今日中に着くはずよ



地図が読めない



まずは情報を
集めなければ

えっと…
人間の街に行くには
……



あ…っ!?
なんでこんな時に

紋章の発作が…っ



だが……

地図には警告が
記されていた



ボススライムの
縄張りの警告が

ス
スライム…!?
大きい……!!

いつの間に?
振り返ちに…

服が
溶けてる…っ

武器や鞆も……!!



私の精気の
出所を探ってる...!

執拗に全身を
吸いつくされて...

ダメ...
このままじゃ

旅に出た直後なのに
私...死んじゃう!!

誰にも
触られたことも
ないのに

乳首っ...
吸われてるっ...

ダメ...
もう何も
考えられない...

イクうううっ

クリトリスも
吸われてるっ

膣内も...っ

こんな感覚
はじめてっ...!!
刺激強すぎる...!!

ダメ...頭が
真っ白に...

え...
逃げた...?

あ...そうか
スライムの
弱点は聖水...

助かった...



何とかしてあの男の情報を聞きださないと……

でも……その前に……



ここが人間の街

話には聞いてたけど
本当に店も人もたくさん

ひどい目に
逢ってしまったけど
なんとか辿り着いたわ……

初めて来た……



ただでさえ
初めての場所
不安なのに……

視線を意識しすぎて
おかじくなりそう

うう……
見られてる……



この格好を



なんとか
しないと……

…とにかく
一番近い店で…

何でもいから
服を買わないと

あの服…
売ってちょうだい

へい

2500Gだよ
毎度

高…ッ
でも仕方ない

E: 踊り娘の服

しかし…人間は
こんな恥ずかしい服
よく人前で着るわね…

まるで下着だわ…
みつともない

やっせ

やっせ

どよ

ひゃっ

服は買えたけど

これじゃ情報収集に
酒場にも入れない

どうしよう…

ちよっと
お嬢さん



…何？

いい仕事
あるんだけど

お客の前で
ダンスをするだけで
これだけ払うよ

なっ……
ほ、本当に踊るだけ
……？

もちろん！その衣装で
踊ってくれば
バッチリだよ

武器と元の服も
出来れば修理したい……
情報を得るのに
酒場に行く必要も
ある――

必要ならば
仕方ない……か

……いいわ
その仕事
請けるわ

よーし！
そう来なくっちゃ



……とは
言っただけど――まさか
こんな仕事だなんて……

村の皆には
言えないわ
……

こんな
いやらしい
踊り……

胸やおしりや……股間まで
見せつけるみたい……



いいぞ
脱げーっ

やらせろーっ

……また
紋章が……っ

ダメ……
だめ……

男たちの熱気と
ギラついた視線で

私……
おかしくなってる

うおおおおっ！

いいぞおっ

気持ちよくなつて
きちゃう……っ♡

こんなサービス……
したくないはずなのに……っ

エローっ！

乳首
見せろっっ

おまんこ
見せてー！

ぜんぶ
見られてる
……っ

あ……っ
息がかかるくらい
近い距離で……

んっ♡

あ……っ

体は……もっと
したがってる……っ♡



広い舞台上で
眩しい灯りに
照らされて

三挙一動を
余すところなく
見つめられて

オオオオオ

ほら…見て…

こんな信じられないこと
してるのに…

おなかの奥が
せつなくなつて…
どんだん
気持ちよくなつて…

私の
いやらしいところ…

もっと奥まで…

くはぁ♡

腰振りダンス
止まらなくて…

とろとろに
溢れてるの…

体が火照って
指が止まらない
……っ♡

見られてるのに…
もう…イキそうなのっ…

その後：
酒場の噂で
あの男と思われる
魔術師の潜伏先を聞いた



ショーに出たお金で
装備を修理に出せし
準備は出来た――



――やっと……
辿り着いた



情報では男は
今は使われていない
この洞窟の奥に
潜伏しているらしい……



村の皆の為――
必ず解呪法と
秘宝を……



見つけ出す!!





なっ…

何よ
この水…

それに…
ヌルヌルして
変な匂いが…

この湖…

足がとられて
進まない…っ

ぐわっ
うおっ…



これは…

催淫成分の入った
湖…！



気持ちいいの
意識しちゃう…っ



歩きたびに
敏感なところが
こすれてっ…



なに…
この感覚…

紋章の力とは違うけど…
身体が熱い…っ！



狭い…っ

人間の食べ物の
せいかしら……



なんなのよ
この洞窟



やっと
抜けた…っ



えっ…



触手—!?



ダメ...!
解けない...!

あッ

あああ...

ズッ

この...
腕と足に絡みついで...

ぎゅっ



あ...?

まさか...
これも

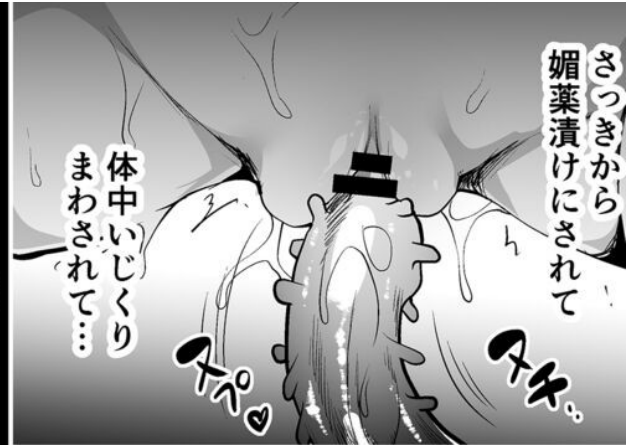
あの男の
罠――

なッ!?



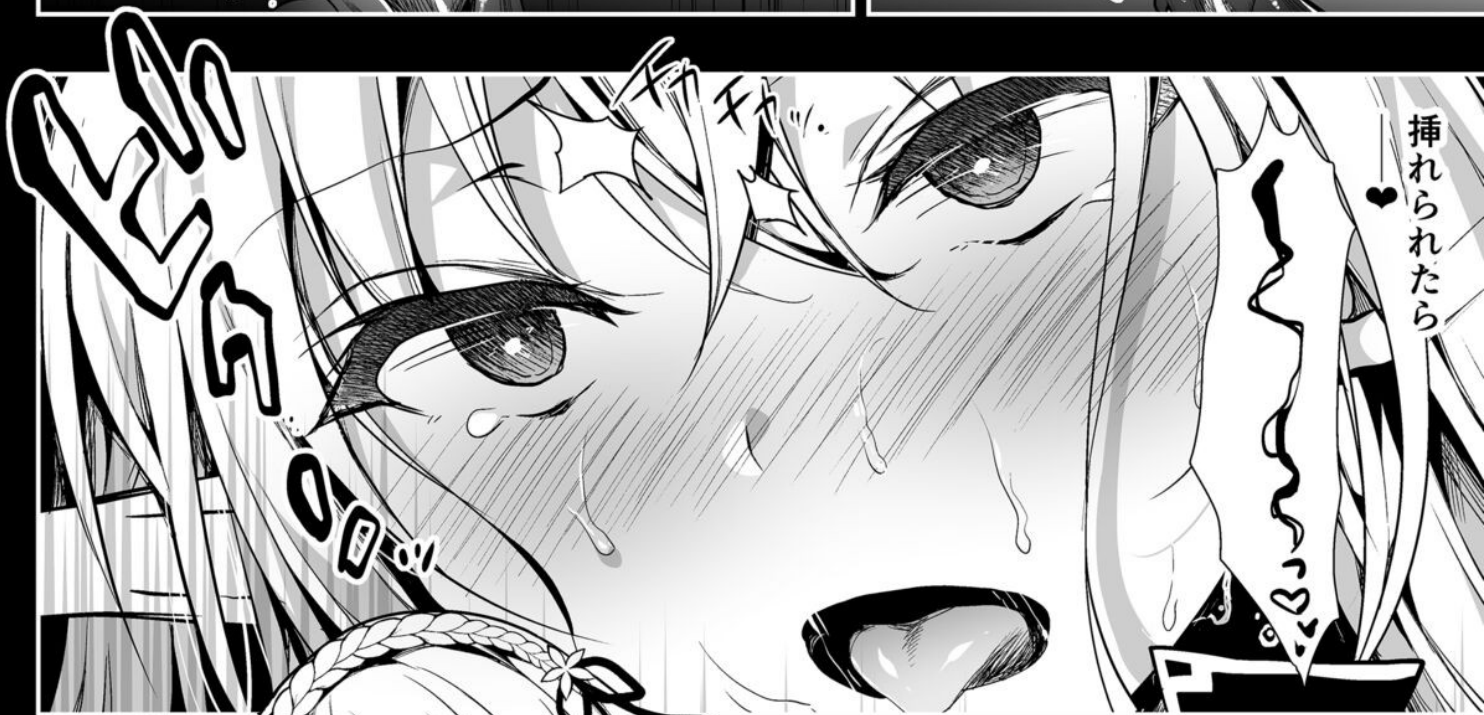


今にもイキそうなの
我慢してるのに...っ
こんなの



さつきから
媚薬漬けにされて

体中いじくり
まわされて...



挿れられたら



すぐイクっ♡

イぐっ♡

イクうううっ♡







——街で噂に
なっていたぞ
発情したメスエルフが
魔術師を探してると



最上級の淫紋を
植え付けたのに
よく辿りついたな

意外と骨のある
女だ



返さない！
それは村の
大切な宝……

何に使うつもりか
知らないけど……
人間には過ぎた代物よ

返さないのならば
力尽くでも
……



宝玉……

黙れ

メス臭い汁を
垂れ流して
えらそうに偉そうに

きゅん

きゅん

媚薬と触手たちで
すっかり発情し切ってる
じゃないか

あ!?

あいつら
触手たちの愛撫で
何度達した?

おっ

きゅん

強がる素振りをして

ここは吸いついて
啜え込んでくるぞ

きゅん

きゅん

きゅん

ぬぢ

♡

きゅん

♡

きゅん



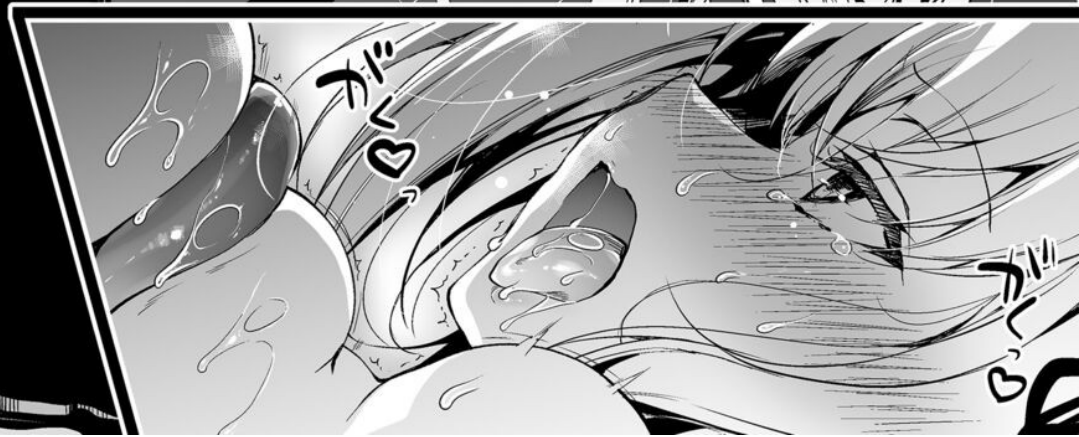
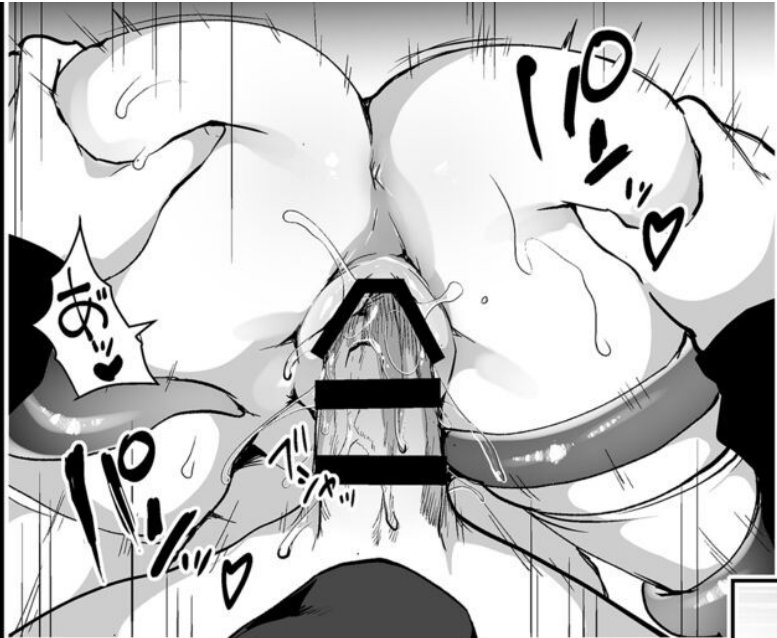
どうだ？これが
欲しかっただろ
…？

ついでにこれも
オマケだ

この淫紋はお前が
絶頂するたび
力を増す

おまえの淫紋も
もうひと押しと
いう所だ：

あ
あ
あ
あ
あ



あきらめて
負けを認める

その淫紋は
今や――

お前という宿主の
心すら浸食して
主に服従したがって
いる

もはや意志とは関係なく
心の奥底から
男を求めずにいられない
はずだ……

ほらお前の膣内は
一突きごとに吸い付き
精液を絞ろうと
してるぞ

違う！

あッ♡

チュクッ♡

なんせ……あ
だめ……♡

はははははは
はははははは



ダメ...っ♡

♡3-m♡

頭のとっぺんから
爪先まで痺れて...

何も
考えられないっ♡



こんな...

玩具みたいに
扱われてるのにつ...



クリも
吸われてえ...



乳首も...

イクことしか
考えられないっ♡



さあ
どうする…

勝ち目がない
ことは
分かったろう

お前が手を引けば
村の仲間は
助けてやるぞ…

誓え…

宝玉を捧げて
服従すると
…!!



ダメ…

いやあ…
…
ぜったい

それだけは

まけ
にゃいっ♡
宝は
渡さ♡





わかった…っ
宝玉は諦める…

あなたに服従を
誓いますっ…

だから…

—だから
犯して…♡

弱い♀エルフに
強い子種を恵んで
ください…♡

♡
#820

♡
#820

♡
#820

もう我慢
できないの
♡

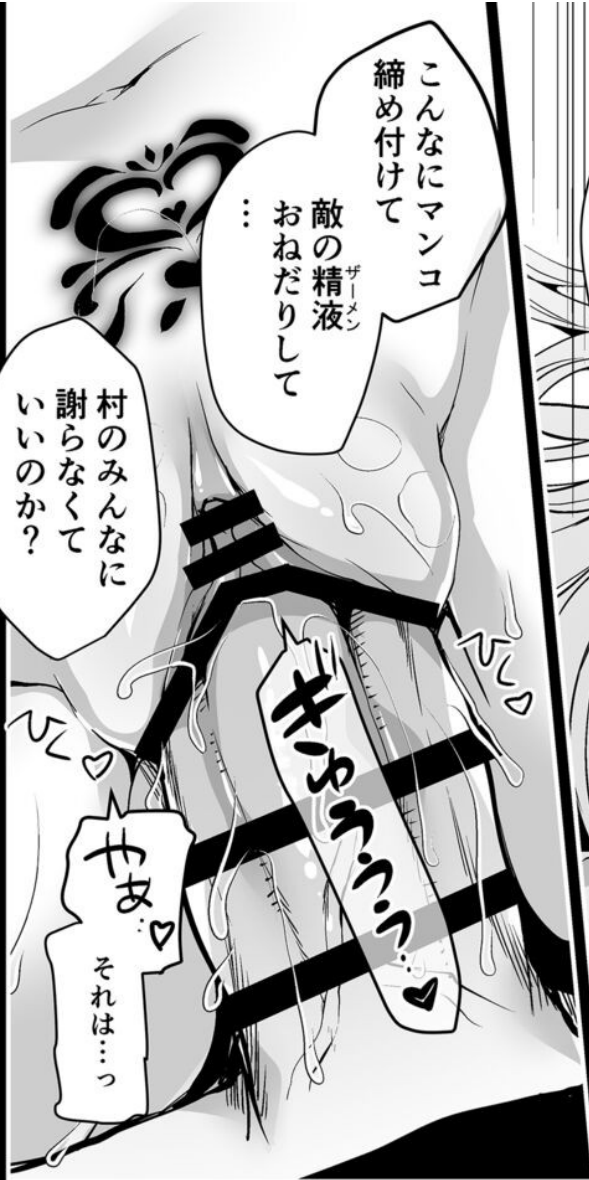
フッ…

いいだろうっ

あああ

コンッ♡

70シヤッ…



こんなにマンコ
締め付けて

敵の精液
おねだりして
...

村のみんなに
謝らなくて
いいのか？

やあ♡
それは...



淫紋が定着した
とはいえ

誇り高き
エルフの森の
守り手が

簡単にイキまくって
喘いでいいのか？



おっぱい♡
強くたうた♡









to be continued...